

科目の目標

学校教育目標	知識・技能		思考・判断・表現		学びに向かう力・人間性等		
	理解力	生活力	分析力	表現力	関心力	受容力	向上力
科目で育成する 資質・能力	慣用表現、文法事項を理解し表現することができる。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて表現することができる。	情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現することができる。	身近な出来事や日常的な話題について話伝えることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話して、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。		
評価の観点 の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。		得た情報を整理し適切に表現することができる。 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。		知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力などを身につけるために、自らの学習状況を把握しているか。学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら学ぼうとしているか。		
評価の方法	単元テスト	パフォーマンステスト	スピーキングテスト ライティングテスト		言語活動 パフォーマンステスト振り返りシート		

年間計画

単元	学習内容	配当時数	特に重視する資質・能力	評価の観点と規準
現在時制 be動詞 一般動詞	現在形 肯定文 否定文 疑問文	3	【表現力】 身近な出来事や日常的な話題について話伝えることができる。	【思考・判断・表現】 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。 【知識・技能】 動詞の現在時制を理解する。
過去形 be動詞 一般動詞	過去形 肯定文 否定文 疑問文	3	【生活力】 コミュニケーションを行う目的や場面に応じて表現することができる。	【思考・判断・表現】 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。 【知識・技能】 動詞の過去時制を理解する。
進行形	進行形 現在進行形 過去進行形	4	【分析力】 聞き手、読み手、話して、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	【思考・判断・表現】 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。 【知識・技能】 進行形を理解する。
未来時制	助動詞 will be going to ~	4	【理解力】 慣用表現、文法事項を理解し表現することができる。	【思考・判断・表現】 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。 【知識・技能】 未来時制を理解する。
現在完了形①	現在完了形 経験 継続	3	【表現力】 身近な出来事や日常的な話題について話伝えることができる。	【思考・判断・表現】 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。 【知識・技能】 現在完了の経験、継続を理解する。
現在完了形②	現在完了形 完了 現在完了進行形	3	【表現力】 身近な出来事や日常的な話題について話伝えることができる。	【思考・判断・表現】 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。 【知識・技能】 現在完了形の完了と現在完了進行形を理解する。
助動詞①	can may	4	【表現力】 身近な出来事や日常的な話題について話伝えることができる。	【思考・判断・表現】 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。 【知識・技能】 助動詞can, mayを理解する。
to不定詞①	名詞的用法 副詞的用法	4	【表現力】 身近な出来事や日常的な話題について話伝えることができる。	【思考・判断・表現】 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。 【知識・技能】 to不定詞の名詞的用法、副詞的用法を理解する。
to不定詞②	形容詞的用法 It is ① (for 人) to ② ~.	3	【分析力】 聞き手、読み手、話して、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	【思考・判断・表現】 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。 【知識・技能】 to不定詞の形容詞的用法とIt is ① (for 人) to ② ~を理解する。

動名詞	動名詞の用法 主語・補語・目的語	3	【理解力】 慣用表現、文法事項を理解し表現することができる。	【思考・判断・表現】 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。 【知識・技能】 動名詞を理解する。
受動態	過去分詞 byを使う場合、使わない場合	4	【理解力】 慣用表現、文法事項を理解し表現することができる。	【思考・判断・表現】 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。 【知識・技能】 受動態を理解する。
分詞の後置修飾	現在分詞 過去分詞	4	【理解力】 慣用表現、文法事項を理解し表現することができる。	【思考・判断・表現】 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。 【知識・技能】 分詞の後置修飾を理解する。
関係代名詞	that who which	3	【理解力】 慣用表現、文法事項を理解し表現することができる。	【思考・判断・表現】 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。 【知識・技能】 関係代名詞を理解する。
関係副詞	where when why	3	【分析力】 聞き手、読み手、話して、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	【思考・判断・表現】 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。 【知識・技能】 関係代名詞を理解する。
比較表現	比較級 最上級 as A as B	4	【関心力】 書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	【思考・判断・表現】 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。 【知識・技能】 比較表現を理解する。
動詞	知覚動詞 使役動詞	4	【理解力】 慣用表現、文法事項を理解し表現することができる。	【思考・判断・表現】 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。 【知識・技能】 知覚動詞、使役動詞を理解する。
仮定法	If～ I wish ～	4	【関心力】 書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	【思考・判断・表現】 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。 【知識・技能】 仮定法を理解する。

備考

・各時間の授業には積極的に参加し、4技能（読むこと・書くこと・聞くこと・話すこと）を身につけてください。